



輛の浦学園だより



輛の浦学園らしさを生み出して・・・

輛の浦学園開校から 2 カ月余り。職員だけでなく、子どもたちの手で少しずつ輛の浦学園らしさが生み出されてきています。1 年生から 9 年生までが共に過ごす校舎には、子ども達の頑張りや互いを認め合う姿がいたるところに掲示され、一人一人が輝ける環境をみんなでつくっていかうとする姿が輛の浦学園らしさの一つになっています。

学校図書館や English Room も子ども達が楽しく学習できる場にと、それぞれの担当職員も工夫を凝らしながら環境づくりに取り組んでいます。



図書館入り口で子どもたちを迎えてくれるカエルのぬいぐるみ。子ども達はいつの間にか思い思いの名前で呼んでいます。

4 月初めに市内の図書ボランティアさん約 50 名が、輛の浦学園学校図書館の開館準備をしてくださいました。子ども達が気軽に図書館で読書ができるようにと壁やテーブル、床にまでくつろげる工夫がされています。関わってくださった方々に感謝です。



心を育む 学校図書館

6月4日 開館

毎日、子ども達が本に親しめるようにと手に取りやすい配置を考えたりラベルを貼ったり・・・。佐々木先生ありがとうございます。



子ども達が待ちに待った図書館の開館。本を手取る表情が輝いていました。



子ども達の「楽しい」が聞こえてきそうです！

掲示物には子ども達の互いの頑張りを認めるエールであふれています！



昇降口の掲示板に紫陽花が咲きました。井口先生に作り方を教わりながら 1～4 年生の子ども達が休憩時間に作ってくれていました。自分達の手で学校を飾るってすてきです！

大休憩になると南校舎 1 階のふれあいホールから琴の音が聞こえてきます。「輛ならではの音」と心が和みます。日増しに音色が澄んできれいになっています。7 月末の井田小交流での演奏が今から楽しみです。



先日大阪の大学から校舎の見学に来られた方が、「なんて素晴らしい教室！ここにいるだけで楽しく学べる子どもたちの姿が浮かんでくる。こんな場所で活動できる子ども達は幸せですね。」と大絶賛！！英語担当の上野先生や ALT のアンドレ先生のセンスが光る English Room です。



センスが光る！English Room

English Room では、5 年生～9 年生が外国語活動や英語の学習を行っています。上野先生とアンドレ先生は、楽しく分かりやすい授業を工夫し、子ども達は英語の時間が大好きです。

